



秋竹小 学校だより

第29号 平成24年11月8日



言葉の力って すごいね

ふとしたときに何気なく口にした言葉が、周りの人を勇気づけたり、逆に傷つけたり…。そんなとき、言葉が思いもよらない力をもっていることに気づかされます。

11月5日(月)5年生は「ハッピートークトレーニング」という授業を行いました。これは、私たちが普段何気なく使っている言葉がいかに大切であるかということに気づき、周りの人に優しい言葉がけができるようになるためのものです。言われてうれしい言葉を考え、言葉のシャワーを掛け合うことで、周りの人にどんな言葉をかけるとよいか、実感を持った学びができました。

残念なことに、学校の中では、「ちくちく言葉」が時折耳をかすめます。ちくちくと人をいやな気分させる言葉ではなく、温かくってほんわかした気分になる「ふわふわ言葉」が、学校中を包んでくれるといいなあと思います。ご家庭の中も、ぜひ「ふわふわ言葉」でいっぱいにしていただきたいと思います。



『ひとつのことば』

ひとつのことばで けんかして
ひとつのことばで なかなおい

ひとつのことばで 頭が下がり
ひとつのことばで 心が痛む

ひとつのことばで 楽しく笑い
ひとつのことばで 泣かされる

ひとつのことばは それぞれに
ひとつの心を持っている

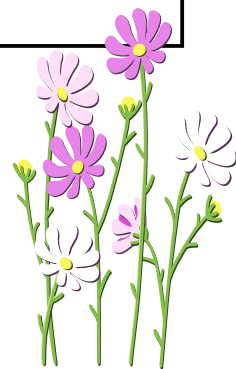
きれいなことばは きれいな心
やさしいことばは やさしい心

ひとつのことばを 大切に
ひとつのことばを 美しく

校外学習の秋

本田技研工業・鈴鹿サーキット

11月7日(水)5年生が、社会見学に出かけました。本田技研では、車体組み立て工場を見学し、ロボット(といっても、人型ロボットではありません)がいろいろな場面で活躍していることを実感しました。鈴鹿サーキットでは、グループでの活動が中心となり、秋の一日を思う存分楽しむことができました。



夕暮れどきに ご注意を!!

日を追うごとに、日没が早まり、運動場はあっという間に暗くなってしまいます。まさに、「秋の陽はつるべ落とし」子どもたちの声が、暗くなった運動場から聞こえてくると、本当に心配になります。早く帰宅するよう声がけをしていますが、ご家庭でも、帰宅時間について、もう一度、親子で確認をしていただくと助かります。